



# 桑の緑

小坂小学校 学校便り  
令和4年3月15日  
文責：校長 江上 知男

## 「すごく楽しかったです！」送別レクリエーション



跳べ紙飛行機！



さあ！得点は？



お弁当うまい！



半旗の下で黙祷

3月11日(金)は送別遠足…の予定でしたが、「まん防延長」のため、やむなく送別レクリエーションに切り替えました。本来ならば、学校外の目的地に歩いて行って楽しんでくれるのですが、感染防止のため校内で実施することとしました。内容は、「先生たち一人一人がゲームを考えて教室等に待ち構え、子どもたちは縦割り班(学年バラバラ)で各教室を回り先生たちの挑戦を受け、得点を稼いでいく」というレクリエーションでした。それにしても、先生たちが考えたゲームのユニークなこと！。「紙飛行機飛ばし」「性格診断」「宝探し」「輪投げ」「アンパンマン登場人物当て」「クロスワード」などなど、見ていても楽しい内容が盛りだくさんでした。子どもたちは、6年生を中心に班ごとに十分楽しんでいました。

レクリエーションの後は、縦割り班ごとに運動場で昼食でした。お家の方が作ってくれたお弁当に、舌鼓を打っていました。学年によっては4月の歓迎遠足以来のお弁当で、6年生もとても嬉しそうでした。

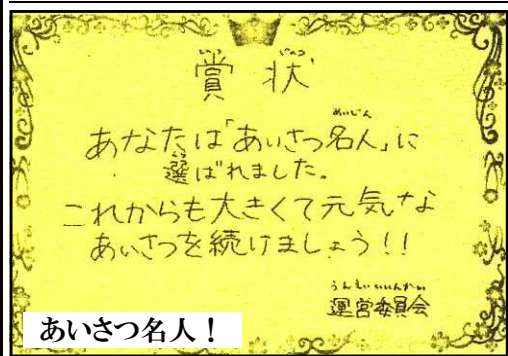
下校は「一斉下校」とし、登校班ごとに集まった状態で「3.11集会」を開催しました。校長の講話では、「11年前に何が起こったのか」「『半旗』や『黙祷』で亡くなった方やそのご家族にお悔やみの気持ちを伝えること」「自然災害からは逃れられないので『その時にどうするか』家族で話し合いをすること」等を話しました。特に、「その時にどうするか」については、時々家族の話題にしていただければ幸いです。

1日を振り返って、「6年生の思い出に残る『校内遠足』になったのではないか」と思いました。

### 最後まで活動しています！

令和3年度も残り2週間足らず…それでも各委員会は、6年生を中心に最後まで活動しています。運営委員会「あいさつ名人」や環境委員会「掃除コンクール」の活動などです。

私は子どもの頃、「働くことは端(はた)を楽にすることだ」「人が働いているのを見ている人間になるな」と教わりました。最後まで頑張っている子どもたちは、「自分の心を磨いているのだなあ」と感じます。小坂小のよい伝統になります！



あいさつ名人！